

農業用水対策技術効率化調査（公共）

【32（32）百万円】

対策のポイント

農業集落排水施設等の整備を図る観点から、地域の実情に即した各種技術開発を行うための調査・検討並びにコスト縮減等に関する技術的資料を整備するための調査・検討を実施します。

<背景／課題>

- ・農村地域においては、生活排水対策が都市部に比べ依然立ち後れている状況や、近年、豪雨による湛水被害等の自然災害が頻発している状況にあります。
- ・このため、今後とも農業集落排水施設の整備や、ため池等の農業水利施設の防災対策の推進により、快適で安全・安心な農村の実現を図る必要があります。

政策目標

地域の実情に即した効率的かつ経済的な農業集落排水施設等の整備を推進

<主な内容>

1. 農業集落排水施設整備効率化調査

農村集落の形態、地形、地質条件等の地域の実情に即した農業集落排水施設の効率的かつ経済的な整備の推進に資する各種技術的資料の整備を行うための調査・検討を実施する。

2. ため池等防災対策調査

これまでの自然災害による被害状況や地形、地質条件等の地域の実情を踏まえたため池等の農業水利施設の防災対策の推進に資する各種技術的資料の整備を行うための調査・検討を実施する。

事業実施主体：国
事業実施期間：平成23年度～

お問い合わせ先：

1の事業 農村振興局地域整備課（03-6744-2209）

2の事業 農村振興局防災課（03-6744-2210）